社会福祉法人　太樹会

2019年度　事業計画

理念

私たちは太樹（おおき）な心で社会に貢献します

私たちは，支援が必要になった人のみならず，その人を取り巻く家族や地域住民も含めて，かけがえのない人であることを誰もが互いに実感でき，未来に希望が広がるような社会の変革を目指します．

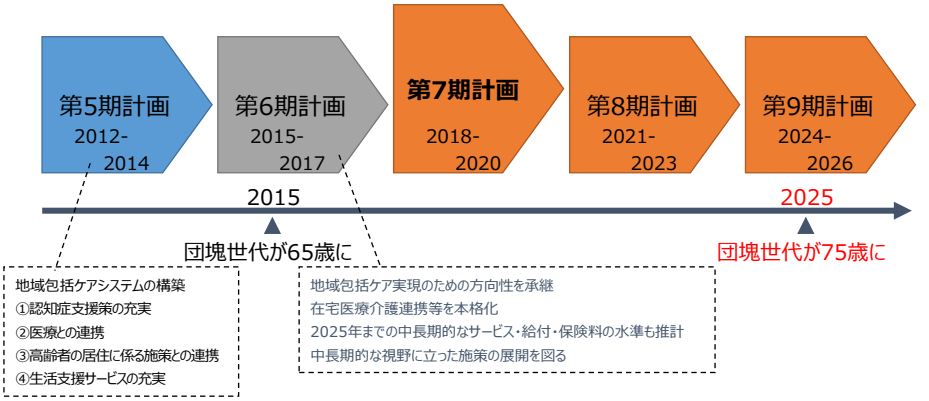
種々の実践では，パーソン・センタード・ケアの価値基盤で対話し，可能性を引き出しあえる法人であり続け，大地に深く根付いた太い樹のごとく，共に成長したいと考えます．

What is personhood ?

- Tom Kitwood（1937-1998）によって提唱された，パーソン・センタード・ケアの核となる考え
- 彼は，認知症とともに生きる人々にとって，「くつろぎ，アイデンティティ，愛着・結びつき，たずさわること，共にあること」の5つの心理的ニーズは，非常に重要であり，最期まで変わることはなく，たとえ進行しても，これらが満たされれば，これらを包含する愛情のニーズが満たされ，よりよい状態となりうると考えた
- これらの包括的な概念をパーソンフッド（一人の人として，周囲に受け入れられ，尊重されること）と表現した

第7期介護保険事業計画の位置づけ

○ 高齢者の**自立支援・重度化防止**に向けた保険者機能の強化の推進
○ 「**我が事・丸ごと**」，地域**共生社会**の推進
○ 平成30年度から同時スタートとなる医療計画等との整合性の確保
○ 介護を行う家族への支援や虐待防止対策の推進
○ 「介護離職ゼロ」に向けた，介護をしながら仕事を続けることができるようなサービス基盤の整備



2019年度介護報酬改定の概要

介護サービス事業所における給与の状況

常勤１人当たりの給与費　（基本給、手当、一時金のほか、法定福利費や退職金も含む）　※　平成29年度介護事業経営実態調査	
○　訪問看護　事業所における	
・　看護師の給与	449,961　円
・　准看護師の給与	390,273　円
○　福祉用具貸与　事業所における	
・　福祉用具専門相談員の給与	358,082　円
○　居宅介護支援　事業所における	
・　介護支援専門員の給与	358,229　円
○　各介護サービス事業所における	
・　介護職員全体の平均給与	313,817　円

社保審-介護給付費分科会 第167回（2018.12.19）参考資料1

平均給与額の状況

介護職員処遇改善加算Ⅰ～Vを取得している事業所等

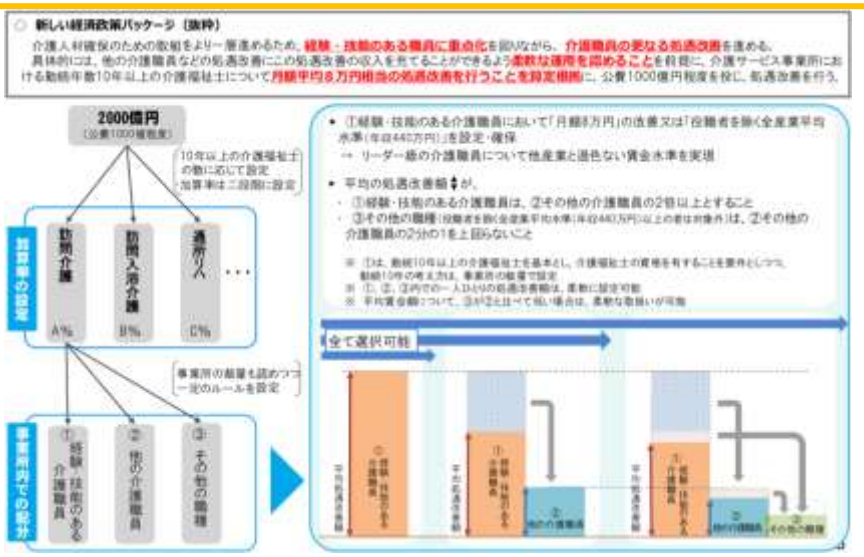
- 介護職員処遇改善加算I～Vを取得している事業所における介護職員の平均給与額は約29.3万円となっており，他職種と比較し低い傾向

	平均給与額（（Ⅰ）～（Ⅴ）を取得している事業所）	平均勤続年数
介護職員	293,450円	7.3年
看護職員	368,560円	9.4年
生活相談員・支援相談員	318,660円	8.6年
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士又は機能訓練指導員	343,760円	6.7年
介護支援専門員	345,820円	10.5年
事務職員	302,780円	9.7年
調理員	253,680円	8.9年
管理栄養士・栄養士	306,360円	8.6年

※平成29年度介護従事者処遇状況等調査
注1）平均給与額は基本給（月額）＋手当＋一時金（4～9月支給金額の1／6）
注2）勤続年数は平成29年9月までに勤続した年数。
注3）勤続年数について、同一法人の経営する施設・事業所における勤続年数は通算して計上としている。
注4）平均給与額は10円未満を四捨五入している。

社保審-介護給付費分科会 第167回（2018.12.19）参考資料1

新しい経済政策パッケージに基づく介護職員の更なる処遇改善



社保審-介護給付費分科会 第167回（2018.12.19）参考資料1

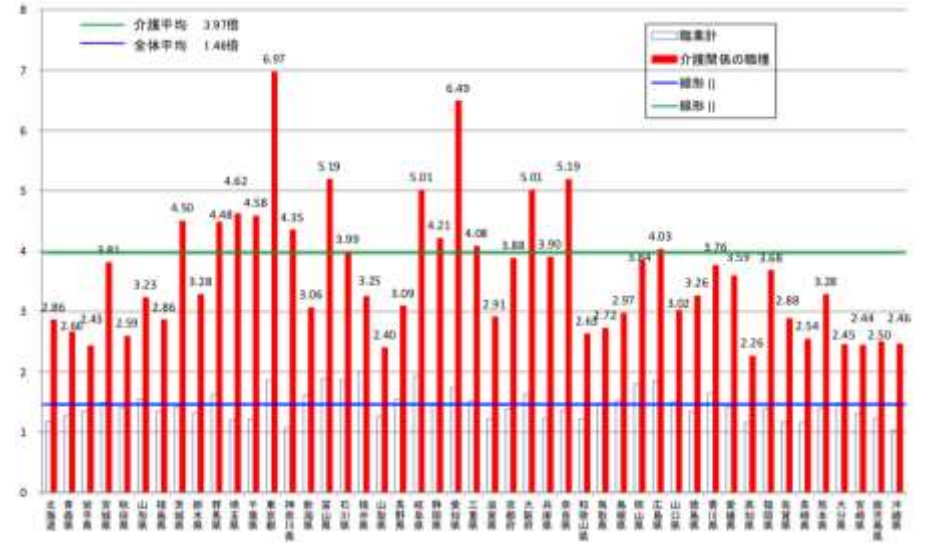
介護従事者の現状

介護職員の内訳

社保審-介護給付費分科会 第167回（2018.12.19）参考資料1

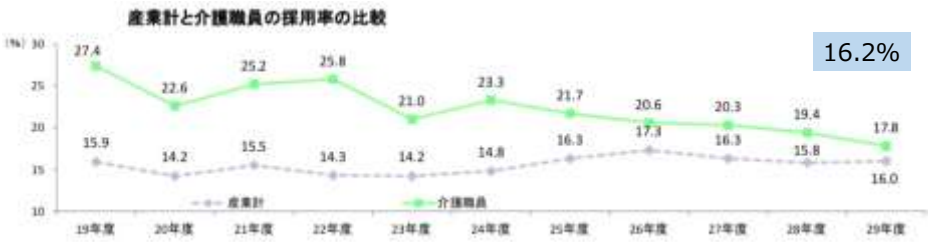
地域別の状況

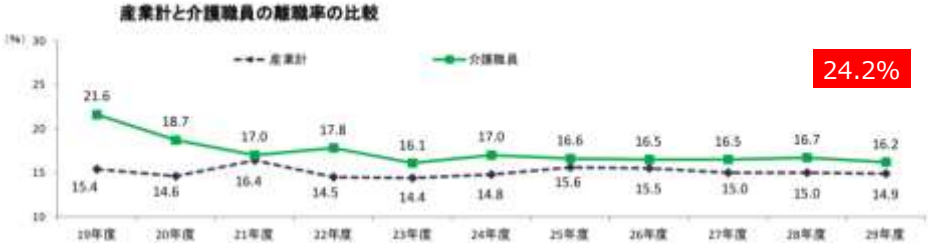
都道府県別有効求人倍率（2018年8月）



社保審-介護給付費分科会 第167回（2018.12.19）参考資料1

介護職員の採用率・離職率の状況

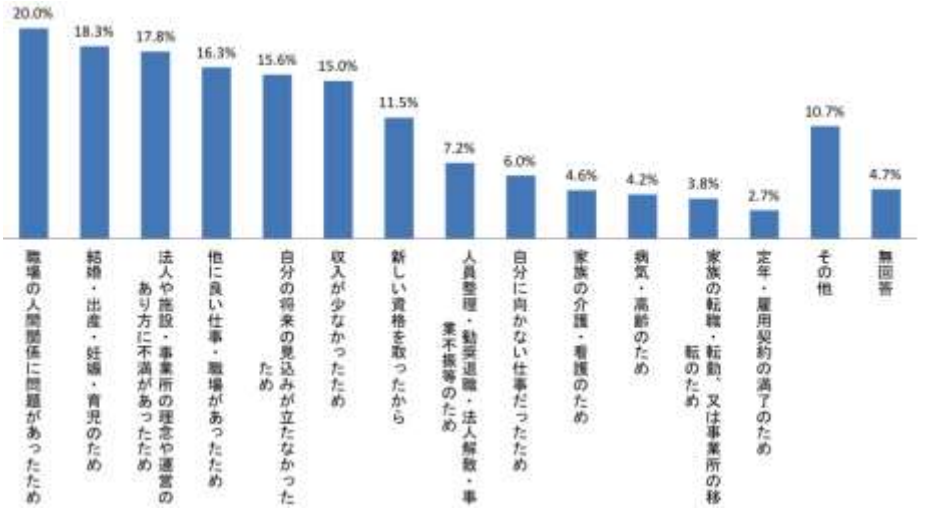




社保審-介護給付費分科会 第167回（2018.12.19）参考資料1

前職の仕事をやめた理由

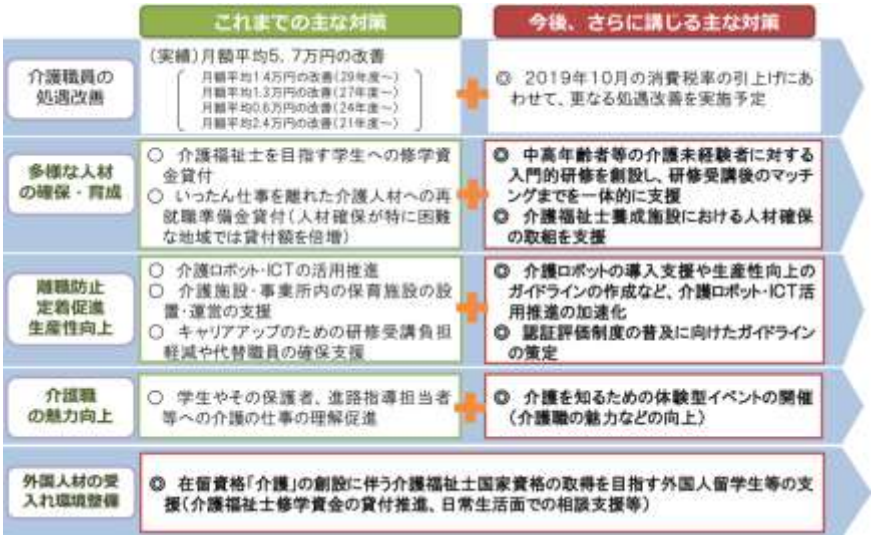
介護関係職種:複数回答



2017年度介護労働実態調査（介護労働安定センター）

総合的な介護人材確保対策

（主な取組）



社保審-介護給付費分科会 第167回（2018.12.19）参考資料1

低所得者の食費・居住費の負担軽減（補足給付）の仕組み

○ 食費・居住費について、利用者負担第１～第３段階の方を対象に、所得に応じた負担限度額を設定。
○ 標準的な費用の額（基準費用額）と負担限度額との差額を介護保険から特定入所者介護サービス費（補足給付）として給付。

			基準費用額（日額（月額）） 上段：見直し後　下段：現行	負担限度額（日額（月額）） 第1段階	第2段階	第3段階
食費			1,392円（4.2万円） 1,380円（4.2万円）	300円（0.9万円）	390円（1.2万円）	650円（2.0万円）
居住費	多床室	特養等	855円（2.6万円） 840円（2.6万円）	0円（　0万円）	370円（1.1万円）	370円（1.1万円）
		老健・療養、医療院等	377円（1.1万円） 370円（1.1万円）	0円（　0万円）	370円（1.1万円）	370円（1.1万円）
	従来型個室	特養等	1,171円（3.6万円） 1,150円（3.5万円）	320円（1.0万円）	420円（1.3万円）	820円（2.5万円）
		老健・療養、医療院等	1,668円（5.1万円） 1,640円（5.0万円）	490円（1.5万円）	490円（1.5万円）	1,310円（4.0万円）
	ユニット型個室的多床室		1,668円（5.1万円） 1,640円（5.0万円）	490円（1.5万円）	490円（1.5万円）	1,310円（4.0万円）
	ユニット型個室		2,006円（6.1万円） 1,970円（6.0万円）	820円（2.5万円）	820円（2.5万円）	1,310円（4.0万円）

社保審-介護給付費分科会 第167回（2018.12.19）参考資料1

新たな高齢社会対策大綱の概要

（2018年２月16日閣議決定）

1. 就業・所得

○エイジレスに働ける社会の実現に向けた環境整備
副業・兼業の普及促進、リカレント教育の抜本的拡充、高齢期の起業支援、公務員の定年引上げの検討
○公的年金制度の安定的運営
年金の受給開始時期の選択肢の拡大（70歳以降）の検討
○資産形成等の支援
iDeCo等私的年金制度等の普及、高齢期にふさわしい金融商品・サービスの提供、認知能力低下に対応した高齢投資家の保護

2. 健康・福祉

○健康づくりの総合的推進
健康寿命延伸に向けた取組、ライフステージを通じた健康づくり・スポーツ活動
○持続可能な介護保険制度の運営
地域包括ケアシステムの深化・推進
○介護サービスの充実（介護離職ゼロの実現）
介護職員の処遇改善、介護サービスの質の向上
○持続可能な高齢者医療制度の運営
○認知症高齢者支援施策の推進
新オレンジプラン等による適時適切な医療・介護
○人生の最終段階における医療の在り方
相談に適切に対応できる人材の育成、国民向けの情報提供
○住民等を中心とした地域の支え合いの仕組み作りの促進

3. 学習・社会参加

○学習活動の促進
多様な学び直し機会の提供、社会保障教育の促進、ICTリテラシー・サポート体制整備
○社会参加活動の促進

4. 生活環境

○豊かで安定した住生活の確保
リバースモーゲージの普及、住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の供給促進
○高齢社会に適したまちづくりの総合的推進
「生涯活躍のまち」づくり、バリアフリー環境の整備、コンパクト・プラス・ネットワークの推進
○交通安全の確保と犯罪、災害等からの保護
運転免許制度の見直しの検討等高齢運転者の特性を踏まえた対策推進、安全運転サポート車の普及啓発
○成年後見制度の利用促進
地域連携ネットワークの構築、欠格条項の見直し

5. 研究開発・国際社会への貢献等

○先進技術の活用及び高齢者向け市場の活性化
介護ロボットの開発、ゲノム科学、無人自動運転移動サービス
○研究開発等の推進と基盤整備
統計・制度の目的に応じ、年齢区分を70歳、75歳、80歳など細分化したきめ細かい現状分析
官民データの利活用の推進
○諸外国との知見や課題の共有
日本の介護を学び従事するアジア人材の拡大等、日本の知見の国際社会への展開、課題共有・連携強化

6. 全ての世代の活躍推進

新設計画一覧表

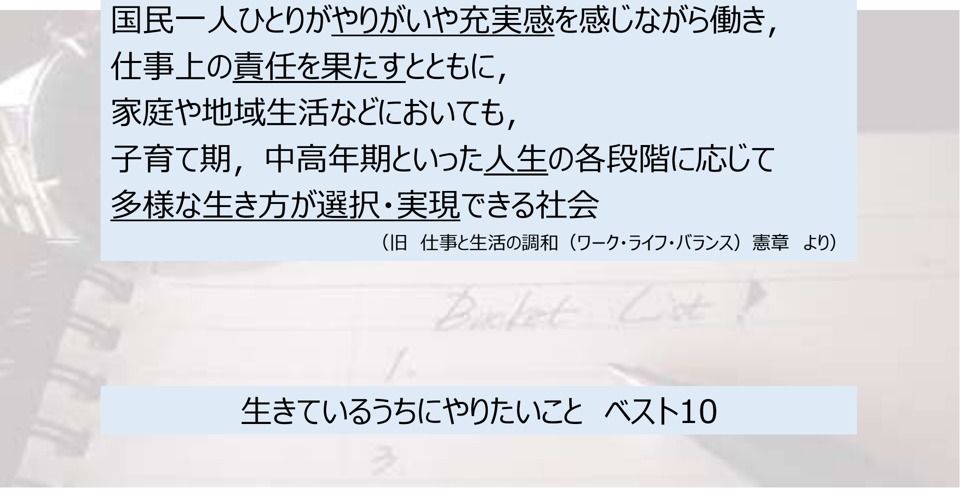
奈良市除く県選定分

施設種別	開所予定	新設等される施設 名称	新設等される施設 建設（予定）地	新設等される施設 定員等	新設等される施設 連絡先	設置主体 名称	設置主体 代表者	設置主体 住所	設置主体 連絡先	選定年度
特養、ショート	H30年9月予定	（仮称）ウェルケアはるか	大和郡山市[illegible]227-1他	特養 50床 ショート 10床	―	（福）[illegible]の会	[illegible]	[illegible]2228	0743 (52) 1120	29
特養、ショート	H31年1月予定	（仮称）第2高山ちどり	生駒市高山町8830-1	特養 50床 ショート 10床	―	（福）[illegible]	[illegible]	大阪府門真市[illegible]12-20	0743 (70) 1833	28
特養、ショート	H30年8月予定	（仮称）さみた	河合町佐味田180-1他	特養 50床 ショート 10床	―	（医）（福）やまびこ会	[illegible]	上牧町下牧1-2-25	0745 (32) 4825 （（医）やまびこ）	28
特養、ショート	H31年2月予定	（仮称）ゆいの里あすか	川西町結崎[illegible]他	特養 50床 ショート 10床	―	（医）（福）あすか福祉会	中川[illegible]子	高取町[illegible]	0744 (52) 3888 （（医）中川会）	28
特養、ショート	H31年4月予定	（仮称）千年希望の杜 御所	御所市蛇穴150-1他	特養 50床 ショート 10床	―	（福）[illegible]会	山本 [illegible]	御所市蛇穴150-1	090-2925-0128	29
特養、ショート	H31年4月予定	（仮称）ぬくもり田原本	田原本町宮古741他	特養 50床 ショート 10床	―	（福）[illegible]会	安川 [illegible]	香芝市下田西2-7-41	0745 (78) 6300	29

施設種別	開所予定時期	新設等される施設 名称	新設等される施設 建設（予定）地	新設等される施設 定員等	新設等される施設 電話番号	設置主体 名称	設置主体 代表者	設置主体 住所	設置主体 電話番号	選定年度
介護老人保健施設	H31年7月予定	（仮称）介護老人保健施設ハビリス	生駒市上町[illegible]-1他	入所 80	―	（医）あすか会	[illegible]	奈良市[illegible]2-21-31	0742 (44) 3300	29
介護老人保健施設	H31年4月予定	介護老人保健施設サンライフ田原本	田原本町小阪205-1	入所 32（増床）	0744 (33) 1111	（医）[illegible]会	[illegible]	奈良市[illegible]5-53-1	0744 (34) 3344	29

ワーク・ライフ・バランス

（仕事と生活の調和）



国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き，
仕事上の責任を果たすとともに，
家庭や地域生活などにおいても，
子育て期，中高年期といった人生の各段階に応じて
多様な生き方が選択・実現できる社会

（旧　仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章　より）

生きているうちにやりたいこと　ベスト10

重点推進目標①

法人運営基盤の強化

- 「超高齢＆生産年齢人口減少」社会という構造的な問題に直面するわが国において，持続可能な社会保障制度の維持・構築は不可欠です
- 今後，社会福祉業界はさらなる効率化が求められます
- 当法人が使命を全うするには，法人使命と経営理念に基づく自主・自律的な経営の確立と，実践の継続が必要です

公益性	継続性	透明性	倫理性	非営利性
開拓性	組織性	主体性	効率性	機動性

重点推進プラン①-1

拠点・事業区分の目標管理（月額）

	和里（にこり）				香芝				香芝Ⅱ
	特養	ショート	デイ	居宅	特養	ショート	デイ	居宅	特養
2016 AVG	36,385,054	7,017,495	4,364,408	674,124	10,913,010	3,512,378	1,238,118	368,357	10,619,128
2017 AVG	35,865,638	7,276,370	5,282,672	738,650	11,304,086	3,675,516	1,601,967	354,185	10,584,362
稼働率	93.3%	89.4%	60.8%	34.2件	95.7%	85.2%	62.5%	29.8件	92.6%
参考 稼働率	94.4%	89.4%	71.7%	31.6件	95.4%	89.4%	66.3%	31.6件	95.4%
目標 30日	35,100,000	7,100,000	6,000,000	800,000	11,400,000	4,100,000	1,800,000	400,000	11,100,000
31日	36,200,000	7,300,000	6,200,000	800,000	11,800,000	4,300,000	1,900,000	400,000	11,500,000
29日	33,900,000	6,900,000	5,800,000	800,000	11,000,000	4,000,000	1,800,000	400,000	10,800,000

拠点・事業区分のサービス活動収益を重視

稼働率；経営分析参考指標，特別養護老人ホーム（平成28年度決算分） 参考

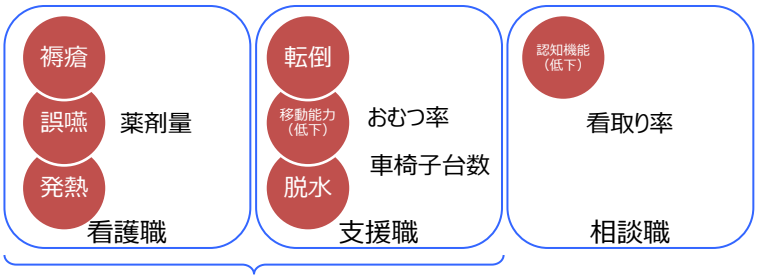
重点推進プラン①-2

各種指標管理

- 空床日数の削減
  - 検討：入居検討部会　　（主）相談職
- 入院日数の削減
  - 検討：各部会　　（主）介護支援専門員職

クオリティ・マネジメント研究会 日本総営

【QM＋各指標の導入＝免疫力の改善】



介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業，介護給付費分科会，一部改

利用料金の改定

- 2007年4月より料金据え置きでしたが，人件費等の高騰につき，次を改定いたします

項目	旧料金		新料金
外出支援費	30分　500円	→	30分　1,000円
電気代	1口　10円	→	1口　30円

重点推進目標②

働き方改革

- 社員が，個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を，自分で「選択」できるようにするための改革です
- 日本が直面する「超高齢＆生産年齢人口減少」，「ニーズの多様化」などの課題に対応するためには，投資やイノベーションによる生産性向上とともに，就業機会の拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境創出が必要です
- 多様な働き方を選択できる組織を実現することで，成長と分配の好循環を構築し，社員一人ひとりがより良い将来の展望を持てるようにすることを目指します

重点推進プラン②-1

短時間正社員制度の導入

8H＊4日＝正社員の80%
7H＊5日＝正社員の87.5%
6H＊5日＝正社員の75%

重点推進プラン②-2

非正社員の処遇改善

- 同一労働同一賃金
- 特定非常勤
  - 1日3時間以内のスポット非常勤とは別に定める
    - 早出遅出8時間勤務が基本
    - 時給上乗せ＋通勤手当
    - 標準的な健診と予防接種以外は対象外

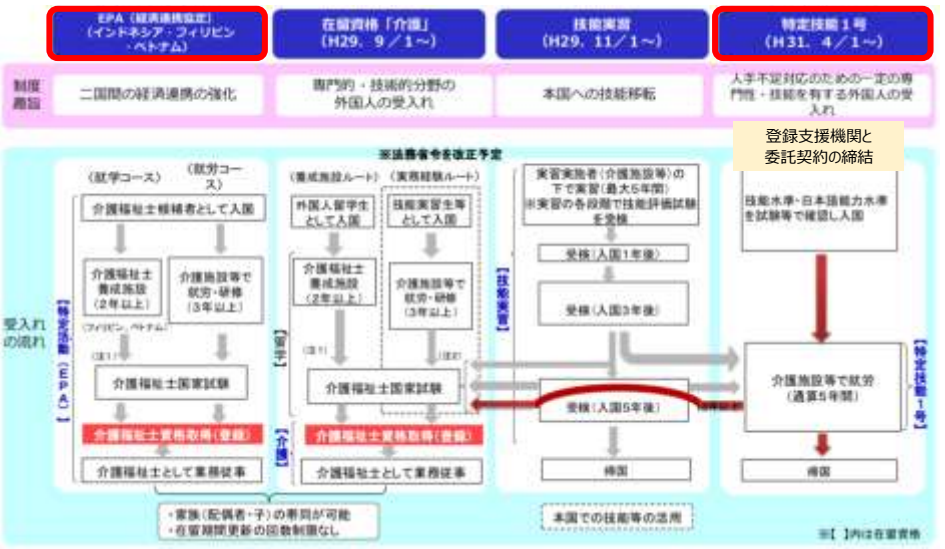
重点推進プラン②-3

人財確保・定着に向けて

- 年5日の年次有給休暇の確実な取得
  - 介護職員処遇改善加算に関する規程
- フロアマネジメントの強化
  - 単位のシフト調整
  - タイムスタディ（現状把握）と時間外勤務圧縮
- スーパービジョンのアウトソーシング
- 有償インターンシップの開始

重点推進プラン②-4

外国人介護人材受け入れ



重点推進プラン②-4

ビジネスフォン機種交換

- 取り次ぎの効率化
- サービス品質の改善

見積金額　¥1,620,000［税込（8%）¥1,749,600］

重点推進プラン②-5

ICT活用

- 2020年1月14日延長サポート終了
- 消費税増税
- Windows10移行（61台中46台分）

見積金額　¥3,930,000［税込（8%）¥4,244,400］

重点推進目標③

地域福祉事業の推進

- 住み慣れたよい環境を考えるためにも，地域住民，福祉関係団体，行政等と連携・協働し，それぞれのニーズに応じた地域福祉活動に努める
- 地域の重要な社会資源として，生活者をはじめ地域住民に寄り添い，福祉課題の解決に積極的に取り組むことによって，社会からの信頼と支持を得ることが不可欠である
- 地域住民が当法人を身近に感じ，気軽に訪問ができる機会や学びの場を設けるとともに，次世代を担う子どもたちが社会での活動にかかわり，豊かな心を育むことのできる環境づくりを目指す

重点推進プラン③-1

地域貢献の取り組み

- 地域住民向けの終活講座
- 無料相談会
- VR認知症セミナー等の実施
- コミュニティカフェの継続
- 事務局の責務
  - DCM関西地区ブロック会
  - 奈良県認知症ケア専門士会

主な成果

- ✓ ユニットリーダー研修実地研修施設（2012）
- ✓ くるみん（2013）
- ✓ 認知症ケアマッピング推進協力施設（2014）
- ✓ 大和高田市いきいき会社宣言事業所（表彰2015）
- ✓ 若者応援宣言（2016）
- ✓ 商標登録　和里（にこり）®（2017）
- ✓ 奈良県福祉・介護事業所認証（2017）
- ✓ 奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業（表彰2018）
- ✓ 日本認知症ケア学会　機関認定（2018）

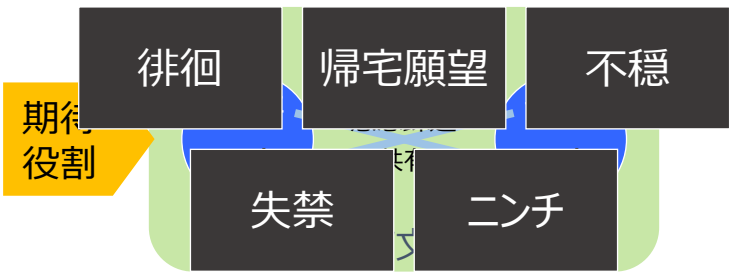
事業方針のキーワード（関係性）

志と使命感をもって仕事に取り組む社員を育て，
有為の人材を社会に送り出すことが，
21世紀の企業にとっての究極の社会貢献

日経CSRプロジェクト編：「CSR「働きがい」を束ねる経営」，日本経済新聞出版社，26−28（2006）

こだわりについて　”言葉”

- 家族や周囲の人に，胸を張り夢や想いを語れるのか，自分たちに都合のよい言い訳をしていないか，などの対話を重視
- 「最もいいのは，何かをして成功すること．その次は，何かをして失敗すること．最悪なのは，何もしないこと．」という言葉のように，想いをわかろうと試みたり，可能性を引き出せるように，共に多職種で悩むこと



理念，運営方針等の価値基盤

パーソン・センタード・ケア

その人を取り巻く人々や社会とのかかわりをもち，
人として受け入れられ，
尊重されていると本人が実感できるように，
共に行っていくケア

（2009.6　日本人DCMトレーナー会）
＊英国ブラッドフォード大学故トム・キットウッド教授が1980年代後半に提唱

2019年度事業計画の柱

顧客満足 （PCCの視点）	✓ パーソン・センタード・ケアの実践 ✓ DCM＆ユニットケア ✓ 各指標管理（Ph.P手法＆4評価） ✓ 介護機器・福祉用具の活用と支援力向上
スタッフ満足 （人財・組織の視点）	✓ 教育≠共育「共に育ち，人を活かす」 ✓ キャリアパス，OJT・OFF-JT・SDSの充実 ✓ 労働環境の改善 ✓ 次世代育成支援対策推進
経営満足 （財務の視点）	✓ 経営マネジメント「透明性，安定性」 ✓ 経営効率，CSV推進

価値基盤は，パーソン・センタード・ケア

事業区分（定款）

- 第1種社会福祉事業
  - 特別養護老人ホームの経営
- 第2種社会福祉事業
  - 老人デイサービス事業の経営
  - 老人短期入所事業の経営
- 公益事業
  - 居宅介護支援事業
  - 奈良県介護員養成研修事業
  - 無料または，自費に近い対価で食事などを提供する飲食店事業（コミュニティカフェ事業）

和里（にこり）

事業方針

- DCM認定施設の責務 [関西1施設目，全国11か所]
  - DCM関西地区ブロック会事務局 [J-P-Dネットワークと協働]
  - 奈良県認知症ケア専門士会事務局 [2020年度内に県内最大の在籍数]
- ユニットリーダー研修施設の責務 [奈良県唯一，関西11施設，全国68か所]
- キャリアパス展開 [拠点ごとの資質向上計画，認証制度]
  - スーパービジョン，実践報告会の企画・運営
- クオリティマネジメント＆各種指標管理
  - 排せつ，褥瘡マネジメント，多業種連携 [暮らしの総合記録シート]
- 介護機器・福祉用具の活用[ICT利活用]
- ワーク・ライフ・バランス支援 [ユースエール，プラチナくるみん，有給取得率100%]

和里（にこり）香芝／香芝Ⅱ

事業方針

- 法人本部，和里（にこり）との連携・協働
- 運営推進会議，地域ケア会議の課題分析
- Evidence-Based Careの高度化，外部評価の実施
- 人と動物が幸せに共生できる社会へ
- 見学会の定期開催，地域イベントへの参加
- 中学校区単位の情報発信

中学校名	学校区	施設
香芝	下田・三和・鎌田小学校区 ※一部，香芝東を選択可	[特養]ぬくもり香芝，[特養] すばる [GH]すばる，[サ高]倖寿の丘
香芝東	五位堂・真美ヶ丘東・真美ヶ丘西小学校区	[GH]かしの木，[GH]ホームケアー香芝 [GH]愛の家
香芝西	二上・関屋小学校区	[老健]オークピア香芝，[療養]関屋病院 [GH]希
香芝北	志都美・旭ケ丘小学校区	[特養]大和園白鳳，[老健]てんとう虫 [有料]エバーライフ香芝， [GH]てのひら

和里（にこり）香芝／香芝Ⅱ

WLAN環境構築

- スマートフォンやタブレットといったスマートデバイスを効果的に利活用できる
  - ほのぼのNEXT
  - ワイヤレスコール
  - 見守りセンサー

- フリーアドレスのオフィス環境が構築でき，職員同士のコミュニケーションが活発になる

見積金額　¥1,398,600［税込（8%）¥1,510,488］

ショートステイ和里（にこり）／和里（にこり）香芝

事業方針

パーソンフッドを高め，自宅での関係性が継続できるような関わりを目指します．
また，自立度が低下しないように，在宅復帰を念頭に置いて，重度化防止の関わりを実践します．

- 各指標は，特養に準じる
- ホスピタリティの充実（接遇，くつろぎ・やすらぎの環境整備）
- 生活支援計画書の質の向上（生きがいのある目標指向型に）
- 広報活動の習慣化（実践内容，空床状況，行事予定表など）
- 食事中の車椅子使用ゼロ，食事の工夫による満足度向上
- 外出支援の実施
- 自己選択，自己決定ができるかかわりの実施
- 在宅生活の継続に向けた生活リハビリの実施

デイサービスセンター和里（にこり）

事業方針

生活者・家族・地域のニーズなどを意識した特色づくりを目指します．
利用時の居場所づくりだけではなく，自宅での暮らしや地域社会への参加を応援できるような体制づくりを考え，実践します．

- 機能訓練の充実（アウトカム評価，外部専門職との連携）
- 手作りの食事を継続
- 外出支援の実施
- 安心，安全の送迎体制
- 自主自律型アクティビティの充実
- 関係機関との連携，協働（定期的な広報活動）
- 自宅の困りごと解消のために現状把握と自律支援
- 稼働率71.7%以上

デイサービスセンター和里（にこり）香芝

事業方針

地域密着型サービスの特性を探ります．
管理的な日課をつくらず，個別的な関わりを実践します．
ご本人の住み慣れた家（地域）での暮らしの継続や，生きがいづくりを支援します．また，おもてなしを実践し，顧客満足度の向上を目指します．

- 自宅での暮らしの情報収集
- 食，お風呂へのこだわり
- アクティビティの充実
- 認知症ケアの質の向上
- 接遇マナーの徹底

ケアプランセンター和里（にこり）

事業方針

居宅の要介護者が，居宅サービス等を適切に利用できるよう，心身の状況，置かれている環境，要介護者の希望等を勘案し，居宅サービス計画を作成します．
総合的かつ効率的に支援されるよう各機関と連携・協働します．

- 特定事業所集中減算の調整
- 地域ケア会議，ケアマネ連絡会での情報収集
- 事例検討会の開催
- ケアプラン点検
- 地域協働の実践（入退院調整ルールの活用）

奈良県介護員養成研修事業

事業方針

培ってきた知識・技術・ネットワークを活用し，地域へ還元することで，地域の福祉力・介護力を醸成し，地域福祉等の増進に寄与したいと考えます．

地域における雇用創出と介護福祉分野における経営革新の支援や創業支援を実施するための介護員の養成を図ります．

- 実務者研修の開催（年1回以上）
  - 学則，シラバス等の再検討
  - 講義内容の充実
  - 定員10名→15名　年1回→2020年度は2回に変更

無料または，自費に近い対価で食事などを提供する飲食店事業（コミュニティカフェ事業）

事業方針

認知症があってもごく当たり前に暮らし続けることができるよう，また支え合いのできる社会を築いていけるよう，地域に開かれた事業所を目指します．

認知症とともに生きる人とその家族，地域住民，専門職など，誰もが気軽に訪問できる居場所となり，種々の相談などができる関係性を築きます．

- 開催日の拡大（他機関，地域住民への貸し出し）
- プログラムの充実（大学との連携，終活・就活セミナーなど）
- たずさわる人の養成
- 奈良県社会福祉法人共同事業（まほろば幸いネット）等と連携
- 和里（にこり）香芝Ⅱでの企画，運営

運営上のリスク（1）

- 当法人では，リスクの分散，認識を行うことで，リスクの軽減を図っていますが，予想を超える事態が発生した場合は，経営成績及び財政状態に重大な影響を及ぼすことがあります
- 外部要因やリスク要因として具体化する可能性が低いとみられる事項につきましても，地域の皆さまの利用判断上重要と考えられる事項について積極的な情報開示の観点から開示しています
- 以降の内容は，当会計期末において当法人が判断したものであり，利用に関連するリスクすべてを網羅するものではありません

運営上のリスク（2）

- ５年毎に制度全般の見直し，３年に１度介護報酬の見直しが行われることが定められているため，それらが収益に大きな影響を及ぼす可能性があります
- 特に，介護報酬の基準単位は，介護保険法およびそれに基づく政省令により定められているため，採算性に問題が生じる可能性があります
- 少子高齢化による介護保険料負担者層の減少が予想される等，介護保険の財政基盤は磐石とは言えず，介護サービス料金の自己負担部分が引き上げられる可能性もあり，介護保険の利用が抑制される恐れがあります

運営上のリスク（3）

- 介護保険法およびそれに基づく政省令等において，事業活動は通常の事業会社よりも相対的に強い制約のもとにあります
- 看護・支援スタッフの人員基準欠如の場合は大幅な減算や，過誤請求の場合は介護報酬の返還の可能性があります
- 稼働率の低下や，介護度，負担限度額等の段階が想定以上に下落した場合には，介護事業の収益に影響を及ぼす可能性があります

生活者の安全，健康について

- 生活者は高齢であり，転倒等によって生命に関わる重大な事故に発展する可能性があります
- 食事等の支援が行われており，食中毒，集団感染等の危険度は相対的に高いと考えられます
- 事故防止対策等については研修やガイドラインの遵守，法規定を上回る十分な人員体制によって万全の安全管理・健康管理を行っており，十分に注意を払っています
- 万一，事故や食中毒等が発生して，管理責任が問われた場合には，個々の事業存続にも関わる重大な影響を及ぼす可能性があります

スタッフの確保について

- 事業を維持・拡大していくためには，それに見合った人財確保が必要です
- 一部では有資格者による支援が義務付けられており，適切な資格を有する人財を確保する必要があります
- 有資格者に対する需要は増大しており，優秀な人財の獲得が難しくなりつつあります
- スタッフ確保ができない場合，支援の量的・質的な低下を招く恐れがあり，業績に影響を与える可能性があります

風評等の影響について

- 介護サービス事業は，生活者をはじめ関係者の信用，評判が大きな影響力をもつと認識しています
- 従って，当法人では高い理念のもとに細心の注意を払って介護事業を運営いたしておりますが，何らかの理由により当法人の評判が損なわれた場合，または，当法人に対する好ましくない風評が立った場合には，業績に大きな影響を与える可能性があります

奈良県介護員養成研修事業について

- 初任者研修，実務者研修課程は，県への指定申請を行うことが義務付けられています
- 指定要件（研修時間，カリキュラムの強化等）の変更等，諸制度の改正内容により，当講座の開講時期や収益に影響を及ぼす可能性があります

競合について

- 介護保険制度は，在宅サービスを中心にサービス利用者が急速に拡大するなど，老後の安心を支える仕組みとして定着しつつあります
- 今後を展望すると「団塊の世代」が高齢期を迎え，介護サービス利用者は増加基調が続くと予想されます
- 介護関連ビジネス市場は今後も拡大が予測されることや他産業に比べて参入障壁が低いことから，医療法人や社会福祉法人および異業種を含めた様々な企業が参入しています
- 今後の競争激化に伴い，業績が影響を受ける可能性があります

内部管理体制に関するリスク

- 人為的ミスやスタッフによる不正行為などが生じることのないよう，自律ある実務管理体制及び内部牽制機能の強化に努めます
- 将来的に実務管理上の問題が発生する可能性がある場合，当法人への信頼性の喪失が生じ，当法人の業績に影響を及ぼす可能性があります

事業所の展開について

- 地域包括ケアシステムの必要性に応じて，新規事業などを検討します
- 地域選定にあたり，マーケットリサーチを行い，開設の可否を判断しますが，同業他社との競合や経済環境の悪化，事業環境の変化等により事業計画に大幅な乖離が生じた場合には，当法人の業績が影響を受ける可能性があります
- 居住系事業については初期費用が他の事業と比較して大きいことから，事業所の運営が軌道に乗るまで時間を要します
- 当該事業所の稼働率が計画どおりに進捗しない場合，当法人の業績に悪影響を及ぼす可能性があります

個人情報に関するリスク

- 各事業において，個人情報保護法に定められた個人情報を取り扱っています
- 個人情報の保護については，極めて重要な経営課題と認識し，個人情報の適正な取得及び利用管理の義務付けを行うため，個人情報管理規程の策定，研修等の教育を通して，個人情報の漏洩・再発防止に努めています
- 万一，個人情報が漏洩した場合は，社会的信用の失墜，損害賠償請求等により業績に影響を及ぼす可能性があります

自然災害・事故に関するリスク

- 地震等の大規模な自然災害や新型インフルエンザやノロウイルスなどの感染拡大等が発生した場合，スタッフ及び当該事業所が稼動できない状況になると考えられます
- 生活者がサービスを受給できなくなる場合は，収益が減少し，特別費用の発生も考えられます

認知症介護研究・研修大府センター
http://www.dcm-obu.jp/index.html

一般社団法人
日本ユニットケア推進センター

http://www.nicori.or.jp/